



# 宗四小だより



1月号

児童数459名

志木市立宗岡第四小学校

志木市上宗岡1-1-2

048-473-5250

<http://www.mune4syo.ed.jp/>

令和2年1月8日発行



学校教育目標 ○考える子ども ○思いやりのある子ども ○はたらく子ども ○じょうぶな子ども



「あんなこといいな できたらいいな ~夢の実現~」



校長 豊島 典子

新しい年を迎えて、心あらたに「こんな一年にしたい」と、夢や目標をもったことでしょう。

将来の夢をもつ小学生が減少していると言われています。そのような中で、卒業前の会食の時に将来の夢や目標がないという宗四小の子供は一人もいませんでした。今年も子供たちの話を聞くのを楽しみにしているところです。

さて、神奈川県平塚市立吉沢小学校6年の守田貫一郎さんが洗濯ばさみを同じ向きにそろえる「洗濯バサミ収納具」で小学生では珍しい特許権を取得しました。守田さんは「お母さんの手伝いが発想のきっかけ。考えることが大好きで、これからもアイデアを磨きたい」と話しているそうです。

収納具(幅・奥行き各約10センチ、高さ約40センチ)は、厚紙とクリアファイルで囲った筒状の容器で、内部に洗濯ばさみが同じ向きでそろえるようにガイドになる内壁と、竹ひごが付けられています。容器の上からはさみの部分の穴を竹ひごに通して落とすと、きれいに積み重なるようになっています。

守田さんは、「洗濯物を取り入れた後、洗濯ばさみをロープに留めるのが面倒で、いい方法はないかと考えた」と言っているそうです。

ポイントは、考えることが好きなこと、日常の中に発想のきっかけが詰まっているということです。「あったらいいな こんなもの」というあのドラえもののポケットから出てくる道具と同じですね。

学習に向かう宗四小の子供たちは、目を輝かせ、わかるようになりたい、知識を身に付けたいと頑張っています。考えることが好きな宗四小の子からも生活を豊かにする発明品が生まれる日がくるかもしれませんね。

昨年同様、本年もどうぞよろしくお願いいたします。